

## よくある質問

&lt;2020.7月現在&gt;

ジャンル	質問	答え
奨学金・減免	入学料・授業料はどのくらいかかりますか？	入学料は、県内者と県外者で金額が異なります。(県内者)282,000円、(県外者)520,000円です。授業料は年額535,800円で、国立大学と同額です。
	奨学金はありますか？	日本学生支援機構による有利子・無利子の奨学金があります。他にも、本学独自の奨学金制度である永松奨学会があります。これらは入学後、申し込みを受け付けます。
	高等教育修学支援新制度を受けることはできますか？	本学は、高等教育の修学支援新制度の対象機関となっていますので、法令で定める所得等の要件を満たす方は、給付型の奨学金が受けられるほか、入学料・授業料の減免を受けることができます。詳しくは、文部科学省のホームページ <a href="https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm">https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm</a> でご確認ください。
学校生活	学生寮はありますか？	学生寮はありません。北九州には大学も多く、一人暮らし向け住居を紹介している不動産業者が多くあります。詳しくは、不動産業者にお尋ねください。
	授業科目は多いですか？また、部活やアルバイトとの両立は可能ですか？	本学の授業は必修科目が多く、各学年とも日中は講義・実習が行われています。しかし、部活やアルバイトを頑張っている学生も多くいます。総じて、低学年のうち両立は不可能ではないと思われませんが、病院実習が始まる歯学科5年、口腔保健学科3年以降は両立は難しくなります。
国家試験	歯科医師や歯科衛生士の国家試験は難しいですか？	国家試験は年々難しくなっていますが、本学でしっかり勉強すれば大丈夫です。今年の新卒実績(合格率)は歯科医師89.9%、歯科衛生士は100%でした。
学修・研究	将来、歯科医師免許を取得した後に摂食関連の仕事に就きたいと考えています。勉強をしたり技術を磨くことは可能ですか？	歯科医師になるためには摂食以外にも様々な領域の知識を習得しなければなりません。実際に特化して勉強や診療ができるのは臨床研修を終えた後です。なお、本学では研究室配属という科目で、希望する分野の勉強・研究を行う機会があります。そこで摂食について研究している分野に入れば、在学中にも深い知識を身につけることは可能です。
附属病院	なぜ、大学の附属病院に内科と外科があるのでしょうか？	歯科領域の疾患と全身疾患(医科)は相互に関連することが知られています。このため、本学のカリキュラムでも、歯科だけでなく全身の知識を習得します。また、附属病院では、入院治療を受ける患者さんに対応するため、内科や外科を設置し、診療を行っています。
入試関連	九州歯科大学の入試を受験するには、どのような科目を履修・勉強すればいいですか？	【歯学科】 数学(数Ⅲ)や理科(物理・化学・生物)などを履修する“理系”に進む必要があると考えます。  【口腔保健学科】 受験は“文系”科目でも対応可能です。ただし、大学入学共通テストでは、物理基礎・化学基礎・生物基礎の3科目から2科目を選択して受験する必要があります。また、一般選抜を受験する場合は、個別試験において物理基礎・化学基礎・生物基礎の3科目が出題範囲となる総合問題を受験することになります。
	英検などの検定試験に合格すれば、受験のときに有利になりますか？	面接では、アピールポイントの一つにはなる可能性はありますが、資格そのもので評価することはありません。
	2021年度入試からどのように変わったのですか？	2021年度入試から、「学校推薦型選抜」が新しく始まります。AO入試が「総合型選抜」に、一般入試が「一般選抜」という名称に変わりました。
	学校推薦型選抜はどんな内容ですか？	今年度から新規に始まる選抜で、福岡県の高校を卒業見込みの方、福岡県外の高校を卒業見込みで福岡県に居住している方が対象です。なお、出願には一定水準以上の調査書の「全体評定平均値」と学校長の推薦が必要です。選抜種目として小論文と個人面接を1日で実施します(集団討論は実施しません)。詳細は募集要項をご確認ください。

ジャンル	質問	答え
入試関連	総合型選抜と学校推薦型選抜の違いは何ですか？	総合型選抜はいわゆる自己推薦で、学校推薦型選抜は学校長の推薦が必要です。また、学校推薦型選抜は、高校1校あたりの推薦人数に制限があるのに対し、総合型選抜には、高校1校あたりの人数制限はありません。
	総合型選抜の歯学科の募集区分は全て「全国枠」となるのですか？	そのとおりです。なお、口腔保健学科は従来から募集区分を設けていません。
	総合型選抜と学校推薦型選抜は併願できますか？	併願できます。出願資格と出願要件を満たしていれば、総合型選抜と学校推薦型選抜の両方に出願することができます。ただし、合否判定では学校推薦型選抜を優先し、学校推薦型選抜で合格した受験者は、総合型選抜の合否判定の対象としません。一般選抜とあわせて最大3回の受験機会があります。
	総合型選抜の合格者は女性が多いようですが、理由はありますか？	志願者自体に女性が多い傾向がみられます。本学ではどの選抜方法においても合否にあたって男女の区別は一切行っておりません。
	総合型選抜や学校推薦型選抜で不合格の場合、一般選抜は受験できますか？受験した場合、何らかの考慮はされますか？	受験可能です。受験した場合の考慮はありません。(例年、AO入試(2021年度:総合型選抜)不合格者が一般入試(2021年度:一般選抜)で数名合格しています。)
	個人面接では、どういう質問がされますか？何を評価されますか？	求める学生像(アドミッション・ポリシー)に基づく質問と評価が行われます。
	個人面接では出願書類(調査書等)は、どのように取り扱われますか？	志願理由書や調査書等の出願書類は、面接の参考として使用します。なお、面接では、出願書類の内容に関する質問を行うこともあります。
	総合型選抜の集団討論は、どのように実施され、どういう基準で評価されますか？	昨年の例では、集団討論をテーマを換えて2回行いました。評価は求める学生像(アドミッション・ポリシー)に照らして行われます。何も話さないと評価できませんので、積極的に討議に参加してください。
	一般選抜のとき、県外出身者は不利でしょうか？県外出身学生の割合はどのくらいですか？	全国各地から入学者がいます。出身地による有利・不利はありません。なお、歯学科は8割、口腔保健学科は6割程度が県外出身者です。
	一般選抜での2段階選抜は行われますか？	歯学科の志願倍率(募集定員に対する志願者の割合)が約5倍を超え、本学での試験実施が困難となった場合、2段階選抜を実施することがあります。なお、過去1度も2段階選抜を実施したことはありません。
	一般選抜の総合問題はどんな内容ですか？	出題内容は、「高校までに得た基礎学力を前提に、自然科学あるいは医療に関係する文章、および図や表を与えて、理解力、論理的思考力、表現力などを総合的に評価する」もので、解答に論述形式を含む内容になります。なお、歯学科と口腔保健学科では出題内容が異なります。
	一般選抜で面接を実施するということは、現役生以外には厳しいということですか？	歯科医師や歯科衛生士の国家試験では年齢や受験回数に制限を設けていません。そのため、本学でも年齢や受験回数に関係なく、求める学生像(アドミッション・ポリシー)に基づき人物評価をしています。毎年、多くの浪人生や社会人の方が合格しています。
一般選抜の面接での評価が低い場合、学力試験が良くても不合格となりますか？	面接の結果、適性を欠くと判断された場合は、大学入学共通テスト、個別学力検査の成績に関わらず不合格とすることがあります。	

ジャンル	質問	答え
入試関連	新型コロナウイルスに感染した場合、追試験はありますか？	一般選抜は追試験を実施する方向で検討中です。詳細は決まり次第、本学ホームページで公表します。総合型選抜、学校推薦型選抜は、選抜の特性上、追試験は予定していません。
就職	口腔保健学科の就職率はどれくらいですか？	1期生(平成26年4月就職)から7期生(令和2年4月就職)まで、就職希望者の就職率は100%です。
	口腔保健学科の卒業生はどんなところに就職していますか？	主な就職先は歯科医院と病院(大学病院、総合病院等)です。その他、歯科衛生士の資格や知識を活かして、一般企業に就職した方、公務員になった方もいます。